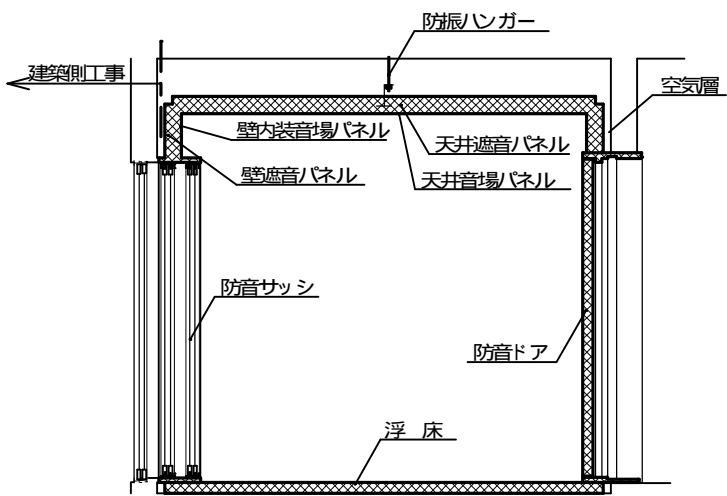


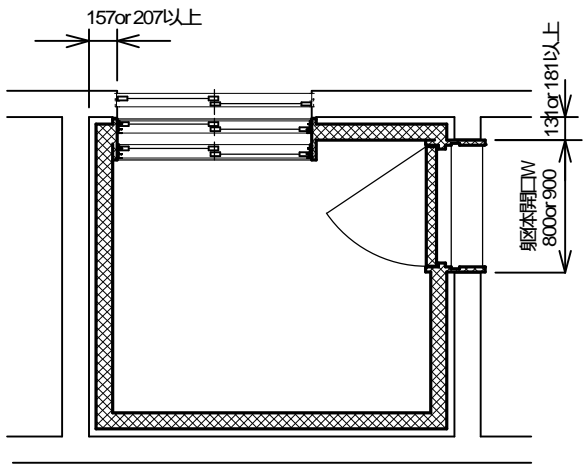
アビテックス(フリータイプ) 納入室の設計について
ご留意頂きたい点(A F E D r - 3 0 , 3 5)

1 . 基本概念(断面)



部分はアビテックス工事です。

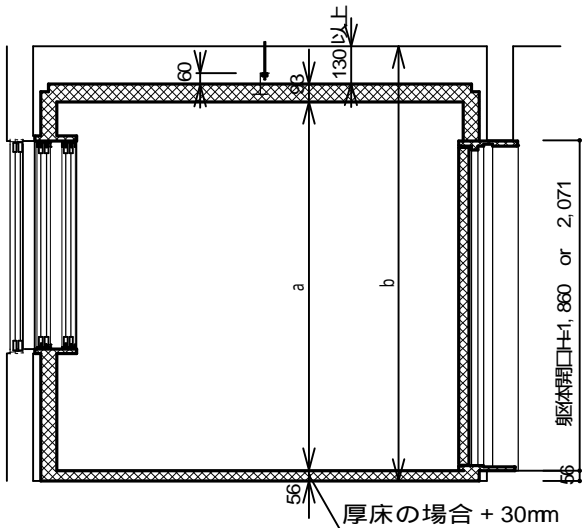
2 . 平面計画について



アビテックスの壁厚標準空気層40mmのため開口部は入隅部より 131mm 以上あけて下さい。

*ドア・窓まわりは別紙詳細図による。

3 . 断面計画について



必要高さ寸法は下記の通りです。

	有効室内高(a)	必要天井高(b)
低壁	2 1 0 4	2 3 8 3
標準壁	2 1 9 1	2 4 7 0
高壁	2 3 8 3	2 6 6 2

* 厚床の場合 + 30mm となります。

4 . 荷重について

荷重は下記の通りです。(この他、人間・家具等の積載荷重を考慮してください)

アビテックス本体	面 31.0 k g / m ² (最重量タイプ)	参考
グランドピアノ	—————	250 kg ~ 500 kg
アップライトピアノ	—————	210 kg ~ 260 kg

5 . 設備について

① 電気設備

- 1 . コンセント用回路
- 2 . 照明器具用回路
- 3 . エアコン用専用回路

以上3 回路を V V F ケーブル(1.6mm or 2.0mm エアコン用は2.0mm) に入れて下さい。
2 次配線はアビテックス工事にて行います。

4 . T V アンテナ

端子はアビテックス工事にて用意します。
同軸ケーブル(3 C o r 5 C) を充分延長できる長さで供給して下さい。

5 . T E L ・インターホン・・・アビテックス工事は、通線のみとなります。

6 . 防災・セキュリティ機器・・・アビテックス工事は、通線のみとなります。

② 空調・換気設備

1 . エアコン

壁掛形ヒートポンプエアコンを標準とします。

2 . 換気

空調換気扇を使用し、外部、隣室、廊下などとの空気交換をします。

建築基準法の24時間換気のチェックをお願いします

6 . 一次遮音の考え方について

アビテックスでは、建築側躯体(木造) との総合遮音性能を外部に対して D r - 4 0 程度に設定しています。
アビテックスの防音ドア・防音サッシとのバランスを保つため、下記のような一次遮音をお願いします。

床 : 合板捨張(1 階へ設置の場合)

壁 : P B ㊦ 9.5 + 1 2.5 乱張り、隙間には全てコーキング

天井 : 壁と同じ

開口部(ドア) : アビテックス工事にて対応(別紙参照)

開口部(窓) : 建築側にてアルミサッシを通常通り取付け、内側防音サッシはアビテックス工事にて対応

(別紙参照)